

SON-DAY, AUGUST 28th, 2011 MORNING WORSHIP SERVICE

単立キリスト教会 マラナサ・グレイス・フェローシップ Maranatha Grace Fellowship [MGF] Since Jan. 18, 2004

牧仕: 菊地 一徳 (かずなり) 教会所在地: 〒381-0084 長野市若槻東条 541-2 フカサワビル2F 長野クリスチャンセンター内

www.mgf-jc.com mgfchurch@ybb.ne.jp / 電話、郵便物は菊地宅まで 〒381-2247 長野市青木島 1-32-17 番 / Fax: 026-285-4713

礼拝黙想 Meditating on Worship

A「今日ユダヤ民族が存在していること自体が奇跡である。」(アーノルド・トインビー 英国 20 世紀最大の歴史家の一人)

【ユダヤ人の迫害の歴史の概略】

AD68 年 カイザリヤで 2 万人のユダヤ人が 1 日のうちに殺され、ダマスコの住民は、そのほかに 1 万人のユダヤ人の喉を切って殺した。

70 年 エルサレムはローマ軍に征服され、約 100 万のユダヤ人が虐殺された。

117-138 年 ハドリアヌス皇帝のもとにローマ軍はパレスチナの約 1000 の町々を破壊し、58 万のユダヤ人男子を殺し、他の多くを奴隷として売り飛ばした。

11-12 世紀 十字軍は聖戦の一環としてヨーロッパのユダヤ人を絶滅させた。

1290 年 すべてのユダヤ人が英国から追放され、そこにどまれば絞首刑にされた。

1298 年 10 万人のユダヤ人が、フランコニアおよびオーストリアで虐殺された。

1306 年 10 万人のユダヤ人が、死刑の宣告を受けてフランスから追放された。

1348 年 ユダヤ人はヨーロッパに黒死病を引き起こしたと責められ、100 万人以上が殺された。

1648-1658 年 40 万人のユダヤ人がポーランドで虐殺された。

1941-1945 年 第二次世界大戦中、ヒトラーのナチスは 600 万のユダヤ人を虐殺した。

驚くべきことにユダヤ人がこうした迫害の歴史をたどることはすでに BC15 世紀に編纂された申命記に預言されていた。

主は、地の果てから果てまでのすべての国々の民の中に、あなたを散らす。あなたはその所で、あなたも、あなたの先祖たちも知らなかった木や石のほかの神々に仕える。これら異邦の民の中にあって、あなたは休息することもできず、足の裏を休めることもできない。主は、その所で、あなたの心をおののかせ、目を衰えさせ、精神を弱らせる。あなたのいのちは、危険にさらされ、あなたは夜も昼もおびえて、自分が生きることさえおぼつかなくなる。あなたは、朝には、『ああ夕方であればよいのに。』と言い、夕方には、『ああ朝であればよいのに。』と言う。あなたの心が恐れる恐れと、あなたの目が見る光景とのためである。私がかつて『あなたはもう二度とこれを見ないだろう。』と言った道を通って、主は、あなたを舟で、再びエジプトに帰らせる。あなたがたは、そこで自分を男奴隷や女奴隷として、敵に身売りしようとしても、だれも買う者はいまい。』(申命記 28:64-66)

さらに BC8 世紀に書かれたホセア書には、次のようなことが予告されていた。

「私の神は彼ら(ユダヤ民族)を退ける。それは、彼らが神に聞き従わなかったからだ。彼らは諸国の民のうちに、さすらい人となる。」(ホセア 9:17)

世界中に離散し、迫害されてきたユダヤ人ではあったが、実は聖書預言によると、彼らは世の終わりにもう一度祖国に帰還することになっていた。

「わたしはあなたがたを諸国の民の間から連れ出し、すべての国々から集め、あなたがたの地に連れて行く。」(エゼキエル 36:24)

「その日、主は再び御手を伸ばし、ご自分の民の残りを買ひ取られる。残っている者をアッシリア、エジプト、パテロス、クシュ、エラム、シヌアル、ハマテ、海の島々から買ひ取られる。主は、国々のために旗を揚げ、イスラエルの散らされた者を取り集め、ユダの追ひ散らされた者を地の四隅から集められる。」(イザヤ 11:11, 12)

しかし、これらの預言が実現される兆しは、何世紀もの間全くなかった。

1930 年代になって、突然多数のユダヤ人が世界各国の離散先からかつての祖国にあったパレスチナに帰還し始め、ついに 1948 年 5 月 14 日、イスラエル共和国が誕生したのである。

(以上、高木慶太著『近づいている世界の終焉』を参考)

イエス・キリストも世の終わりの前兆の一つとして、イスラエルの独立復興を挙げたが、果たしてそれが私たちの時代に成就した。

「人の子は大きなラッパの響きとともに、御使いたちを遣わします。すると御使いたちは、天の果てから果てまで、四方か

「教会 [マラナサ・グレイス・フェローシップ (略称: MGF)] はキリストのからだであり、いっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです」(エペソ 1:23)。「そしてあなたがた [MGF] は、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです」(コロサイ 2:10)。

らその選びの民を集めます。いちじくの木から、たとえを学びなさい。枝が柔らかくなって、葉が出て来ると、夏の近いことがわかります。そのように、これらのことのすべてを見たら、あなたがたは、人の子が戸口まで近づいていると知りなさい。」(マタイ24:31-33)

「いちじくの木」はイスラエルのシンボルである。さらにイエスはエルサレムの異邦人占拠が終了した時から終末カウントダウンが始まると預言した。

「人々は、剣の刃に倒れ、捕虜となってあらゆる国に連れて行かれ、異邦人の時の終わるまで、エルサレムは異邦人に踏み荒らされます。」(ルカ21:24)

まずエルサレムがユダヤ人によって首都とされたのは、BC1004年頃ダビデ王による(起点)。それ以降、エルサレムが非ユダヤ人に最初に征服されたのは、BC586年。バビロンのネブカデネザル王によりエルサレムは陥落(バビロン捕囚=縄文時代)。以来、エルサレムは常に他国の侵入を受けてきた。バビロニア帝国の後にはメド・ペルシャ帝国、ギリシャ帝国、そしてローマ帝国。AD70年エルサレムはローマ軍によって陥落。神殿もイエスの預言通り崩壊した(弥生時代)。313年ビザンティン帝国(東ローマ帝国=古墳時代)、614年ササン朝ペルシャ(飛鳥時代、聖徳太子)、636年イスラム帝国(大化の改新646年)、1071年セルジューク朝(イラン、イラク、トルクメニスタンのイスラム王朝=平安時代)、1099年十字軍(ユダヤ教徒はイスラム教徒と共に戦ったが、敗北し、エルサレムから追放)、1239年アイユーブ朝(イスラム国家でヨブのアラビア語形=鎌倉時代)、1260年モンゴル帝国、1291年マムルーク朝(エジプト)、1516年~1917年の400年間オスマン・トルコ帝国の支配(室町時

代~大正)。

しかし1800年代からユダヤ人のイスラエル帰還が徐々に始まった(預言の成就ニイザヤ11:11, 12:35:1; エゼキエル36:8, 9, 24:37:21; アモス9:14, 15)。ユダヤ人はアラブ人の地主から不毛な地となった祖国の土地を法外な額で買われた。第一次世界大戦でオスマン・トルコ帝国は崩壊し、1917年、イギリスによる委任統治が始まった。その後ヨルダン支配、第二次大戦、ホロコーストを経て、ユダヤ人に対する世論の温情が国連を動かした。イスラエルをアラブとユダヤ国家に分割し、エルサレムを国際管理下に置くことが提案された。イスラエルは受け入れる姿勢を見せたが、アラブ陣営はボイコット。1947年、アラブ連合軍は国連決議を阻止するために戦闘開始。そのため多くのユダヤ人が犠牲になった。1948年第一次中東戦争勃発。わずか人口60万のイスラエルが人口8千万のアラブ連合国(エジプト、シリア、トランスヨルダン、レバノン、イラク)と戦って勝利した。同年5月14日イスラエル共和国が独立宣言。しかし、エルサレムは依然として異邦人の支配下にあった(当時はヨルダンが統治)。しかし、1967年6月5日から10日に勃発したイスラエル一対エジプト、シリア、ヨルダンアラブ連合軍による第三次中東戦争(六日戦争・六月戦争)の奇跡的勝利によってイスラエルは分割されたエルサレムを1900年ぶりに奪還する(ベトナム戦争が開始年)。ちなみに、日本は1952年4月28日に主権回復を認められ独立(サンフランシスコ講和条約発効)。

従って、「異邦人の時」とはBC586年のバビロン捕囚~1967年のエルサレム再統一までのことを指す。

2011年現在はオーバータイム状態(44

年オーバー)。1967年の時点で救われていた人はどれくらいいるだろうか?おそらく私たちの大半はオーバータイムでよかったと胸をなでおろしているだろう。「異邦人の時」がもっと前であつたら、今頃どうであつたかと思うとぞっとするはずだ。「異邦人の時」はすでに満了した。世の終わりへのファイナル・カウントダウンはとくに始まっている。携挙が1967年の時点に起こっていても不思議ではなかった。

「まず第一に、次のことを知っておきなさい。終わりの日に、あざける者どもがやって来てあざけり、自分たちの欲望に従って生活し、次のように言うでしょう。『キリストの来臨の約束はどこにあるのか。先祖たちが眠った時からこのかた、何事も創造の初めからのままではないか。』こう言い張る彼らは、次のことを見落としています。すなわち、天は古い昔からあり、地は神のことばによって水から出て、水によって成ったのであって、当時の世界は、その水により、洪水におおわれて滅びました。しかし、今の天と地は、同じみことばによって、火に焼かれるためにとっておかれ、不敬虔な者どものさばきと滅びとの日まで、保たれているのです。しかし、愛する人たち。あなたがたは、この一事を見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるわけではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。」(IIペテロ3:3-9) Ω

<お知らせ Announcement>

- ◆ 来月午前礼拝 9/25 午前10:30~ ◇9/23(金)秋分の日により集会全日程キャンセル
- ◆ 最新ブログ紹介 8/27『クリスチャンのガキ 年齢:青二才 容姿:小便臭い、鼻たれ小僧 特徴:大人気ないほど保身一筋』

「教会 [マラナサ・グレイス・フェロシップ (略称:MGF)] はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです」(エペソ1:23)。「そしてあなたがた [MGF] は、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです」(コロサイ2:10)。